

令和元年度 第2回
島田市中小企業・小規模企業
振興推進会議

令和元年7月24日

議事要録

令和元年度 第2回島田市中小企業・小規模企業振興推進会議

議事要録

会議体の名称	令和元年度 第2回島田市中小企業・小規模企業振興推進会議	
事務局（担当課）	島田市産業観光部 商工課	
開催日時	令和元年7月24日（水） 15:00～16:30	
開催場所	プラザおおるり 3階 大会議室	
議題	島田市中小企業・小規模企業実態調査について	
出席者	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島田商工会議所 北川専務理事 ・ 島田市商工会 小野田事務局長 ・ 中小企業家同友会志太支部 戸塚条例推進会議 島田担当 ・ 島田市商店街連合会 清水会長 ・ 有限会社落合製材所 落合代表取締役 ・ 新東海製紙株式会社島田工場 田邊工場管理部長 ・ 島田掛川信用金庫 三浦理事 ・ 島田榛北地区労働者福祉協議会 鈴木会長 ・ 島田市校長会 園田初倉中学校長 ・ 島田市 谷河産業観光部長
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中村商工課長 ・ 菊池商工課参事 ・ 松浦主事

配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和元年度第2回島田市中小企業・小規模企業振興推進会議席次表 ・ 【資料1】 島田市中小企業・小規模企業実態調査スケジュール表 ・ 【資料2】 島田市中小企業・小規模企業実態調査郵送アンケート調査票案 ・ 【資料3】 郵送アンケート調査の対象候補先 ・ 【資料4】 「島田市中小企業・小規模企業実態調査」ご協力をお願い ・ 【参考資料1】 島田市における中小企業支援施策
------	--

【議事録】

- 事務局 定刻となりましたので、只今より令和元年度 第2回中小企業・小規模企業振興推進会議を開催いたします。会議に先立ちまして、委員の出席者数を報告します。定数11人のうち、本日は10人が出席し、過半数を超えておりますので、「会議規則」第3条第2項の規定により、会議は成立しています。本日は静岡銀行さんが欠席となっております。なお、本日は島田市中小企業・小規模企業実態調査事業について議題としておりまして、委託事業者として決定した、株式会社帝国データバンク様にご同席いただいております。それではここから先は、北川会長に進行をお願いいたします。
- 北川会長 お暑い中、皆さまお集まりいただきまして、ありがとうございます。それでは、次第に沿って進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。早速ですが、はじめに、実態調査の全体スケジュールについて説明をお願いいたします。
- 帝国データバンク 資料1を元に、実態調査の年間スケジュールについて説明した。
- 北川会長 ただいまの説明に対し、皆さんから質問やご意見がありましたらお願いします。
- A委員 アンケート調査票の項目を大幅に変更した場合でも、8月19日の発送に間に合うのでしょうか。
- 帝国データバンク まるっきり変更ということまでは想定していませんが、ある程度の変更には対応できます。
- 北川会長 訪問調査では、郵送アンケート調査の内容を再度聞きなおすのでしょうか。それとも、+αで別の内容を聞くのでしょうか。
- 帝国データバンク どちらかというと後者のイメージで、郵送アンケートの結果はあくまで結果として処理します。「訪問調査時にアンケートを活用する」と申し上げたのは、訪問調査の対象企業の選定に、アンケートで注目すべき回答をした企業に訪問するという意味です。
- D委員 9月のインバウンド対応というのは。

- 帝国データバンク 調査票を送った企業からの問い合わせ対応を意味します。
- 北川会長 ありがとうございます。
次に、8月に発送を予定している郵送アンケート調査票について、議題といたします。まずは、事前に帝国データバンクさんが作成した調査票の案について、説明をお願いします。
- 帝国データバンク **資料2**を元に、調査票案について説明した。
- 北川会長 この調査票について、まずは大枠の青いところで、追加したい設問の分野があればご意見をお願いします。
- A委員 1～4ページまでは、どこの調査機関でもやっている景況調査。
我々が今後施策を検討する中で知りたいのは、具体的に「島田市で事業を行う際の問題点（交通の便など）」や「島田市の資源をどう活用していくか」「行政への不満」といった、島田市限定のこと。どこも同じような景況調査を行うが、回答する側は同じ内容だと飽きてしまい、最後まで記入する気にならない。目新しくて、島田市に限定した身近な内容の方が、回収率も上がると思います。
- 帝国データバンク ご指摘いただいたように、「また同じような景況調査か」と思われてしまっは意味がありません。事業者が自分ごととして回答できるような、地域色を出した見せ方にしなければなりません。
- 帝国データバンク ただし、事業者にとって回答しやすい分量というものもありますので、ただ設問数を増やせば良いということではありません。現在提示している設問の中で、不要な設問を削除することも必要です。
また、島田色をということでしたら、単刀直入に「島田市の強み・弱み／行政への不満・評価」を直接事業者に聞いても良いのではと考えています。
- I委員 島田色も大切だと思いますが、そもそも論として、この推進会議自体が基本条例に基づき開催される会議ですので、「基本条例を知っているか」の設問が必要ではないでしょうか。市内企業への条例理解にも繋がりますので。

- A委員 I 委員のご指摘はもっともだと思います。これは単なる景況調査ではなく、基本条例のための実態調査だということを全面的に押し出し、その中で自分の事業所はどうあるべきなのかということを考えるような設問であればアンケート調査への食いつきも良いと思います。また、景況調査ではないので、直近の売上・利益の設問は不要ではないでしょうか。企業の景況を把握する設問に1ページを使っただけではもったいないと思います。
- 帝国バンク 景況の部分は大幅に削減し、例えばどこを経由して雇用したか、ハローワークを使ったとか、どの媒体で募集をしたですとか、後は雇用する際に苦労した点ですとか、そういった設問もよろしいのではないのでしょうか。
- A委員 従業員の平均年齢の設問があれば、事業所の高齢化率も把握できると思います。
- F委員 22の設問は、「知っているけど利用していない」「知りもしない」が把握できるため、今後の市の施策を検討するのに必要な設問だと思いますが、23の設問については施策を利用して良かった点だけでなく、「悪かった点」も把握できればと思います。
今年、島田市が「島田市で創める新ビジネス応援事業費補助金」制度を一部変更したところ、応募者が増えました。制度の改善点を把握するには、制度の使い勝手の悪い部分を知ることが大切ではないのでしょうか。
- D委員 施策を知らない事業者には、この実態調査は施策を知っていただく良い機会となりますから、施策のPRチラシを同封してはいかがでしょうか。
- 帝国データバンク 施策PRのためのパンフレットを同封する予定でおります。今回の調査は、企業の実態を把握することはもちろんですが、せつかく2,000件の事業者に通知するわけですから、施策PRの側面も持たせようと考えております。
- H委員 知らない施策の中で、興味を持った施策は何かを聞くのも良いと思います。

- F委員 私も同感です。例えば、販路開拓事業費補助金について「知らないけれど使ってみたい」と回答した事業者は、島田市産業支援センター（おびサポ）に繋ぐことができます。「知らない」という事実を知ることよりも、「知りたい・興味がある」という事業者をおびサポに呼び込む、実態調査はそのツールになりえるのではないのでしょうか。
- 帝国データバンク それについては、訪問ヒアリング企業を選定する際にも有効な設問だと考えます。訪問ヒアリングは、事業者に深彫りした話を聞くことが目的ですが、行政と支援を求める事業者の接点ができることも大きな成果ですので。
- A委員 8の設問については、設問の細分化が必要だと思います。例えば、宿泊業や飲食サービス業に「取引先」という言葉は当てはまりませんので、「宿泊する客は外国人が多い」だとか「飲食サービスはどういった客が多い」だとか、業種に対応した設問にした方が、今後の我々の検討材料になりえるのではないのでしょうか。
- 帝国データバンク では、サービス業や一般消費者相手の商売をしている事業者に対しての設問を下に追加し、BtoBの事業者とBtoCの事業者について2段階で把握する設問構造に変更いたします。
冒頭の設問で業種も把握しますので、業種と取引先・お客様を掛け合わせることで業種ごとの特徴の把握にも繋がるかと思えます。
- 北川会長 そうですね、現在の設問ですとある程度の規模の企業は答えられますが、個人のお店は難しいと感じています。
- A委員 冒頭の業種の設問ですが、サービス業が「飲食サービス」のみで、例えば美容院などは含まれませんが。
- 帝国データバンク 「飲食サービス」の前に「個人サービス」を選択肢に追加いたします。
- 北川会長 従業員数の設問については、「従業員なし」の選択肢を追加していただきたい。従業員を雇っていないお店も多いですから。

- F委員 調査票冒頭の「はじめに」で基本条例について触れていただいています。この一文で条例について事業者が理解するのは難しいと思います。基本条例の主旨について、何かの形で事業者に伝えられたら良いのですが。
- 事務局 挨拶状兼依頼状にて基本条例について触れている一文があるため、基本条例の主旨についての説明文を追加し、事業者への周知を図りたいと思います。
- 北川会長 商工会議所として外国人雇用についての需要を把握したいと考えていますので、「雇用希望があるか／予定があるか」「課題は何か」の設問を追加していただきたい。また、働き方改革を段階的に施行していく中で、事業者の困りごとや必要な支援についても、設問の中で深彫りできると良いと思います。
- A委員 13～15で育児・介護休暇の取得状況を聞く設問がありますが、零細企業にはそもそも育児・介護休暇の制度がないことも多いため、「休暇制度があるか／無いか」の設問だけで十分だと思います。
- H委員 「働き方改革」についての大枠の設問をつくり、「働き方改革を行う上での課題は何か」という設問に「育児・介護休暇の取得」を入れてはどうでしょうか。
- 北川会長 最低賃金の話も、課題として触れられれば良いのですか。
- 帝国データバンク 17が事業者の課題把握の設問ですが、選択肢がぼんやりとしているため、もう少し細分化し、事業者が答えやすい内容に変更いたします。
- E委員 17の設問については、有休や残業の状況についての選択肢も追加したらどうでしょうか。
- 帝国データバンク こういったアンケート調査は、経営側が答えることが多いため、経営側は「有休が取りにくい／残業が多い」とは回答しづらい面があると思いますので、「今後改善をするつもりである」といった選択肢を追加したいと考えております。

- 北川会長 ありがとうございます。大分修正箇所が発生しましたので、大変だと思いますが、我々委員の意見を反映していただきますよう、お願いします。
- では、続いて、今回の実態調査では2,000件の市内中小企業に調査票を郵送しますが、調査票を送る対象企業の選定について、議題といたします。原案の説明をお願いします。
- 帝国データバンク **資料3**を元に、郵送アンケート調査の対象候補先について説明した。
- H委員 対象候補は中小企業・小規模企業のみで、大企業は入っていないということでしょうか。中小企業者に対するアンケートだと思ってしまう回答しない可能性があります。
- 帝国データバンク 全くの無作為抽出ですので、入る可能性はあります。ただ、大企業自体の母数が少ないですから、可能性は非常に低いと思われます。
- A委員 業種ごとに偏りが出してしまうということはないでしょうか。
- 帝国データバンク そもそも、島田市の業種構造自体に偏りがありますので、その偏りのまま、縮図として抽出するということになります。
- A委員 茶農家は候補に入らないのでしょうか。島田市には茶農業人口の割合が高いのですが、その方たちを外していいものかどうか。
- 北川会長 農業は農業として、行政で計画をつくり施策を実施していますので、今回の調査の対象にはならない気がしますが。
- 事務局 農業施策は農業施策として別建てで行っていますし、農家の抱える課題は商工業者の抱える課題とは別ではないでしょうか。農家にまで範囲を広げると、設問自体も合わないものができると考えています。
- 帝国データバンク そもそも、島田市の産業を語る上でお茶は欠かせないもので、今回の調査で直接の設問はなくとも、全く触れないということにはならないよう、設問をつくってまいります。

- A委員 地域資源の活用に関する設問の中で、「大井川の伏流水・お茶・木材の活用」について触れていただけるとありがたい。
- 北川会長 ありがとうございました。
最後に、関係団体への協力依頼について、説明をお願いします。
- 事務局 資料4を元に、島田商工会議所及び島田市商工会の協力、他団体へ
帝国データバンクの協力依頼について説明を行った。
- 北川会長 ありがとうございました。是非、委員の皆さまにも、回収率向上のためのご協力をお願いします。
全体を通して、言い忘れたことはございませんか。
- D委員 挨拶状兼依頼状に記載されている問合せ先ですが、電話・FAX番号だけでなく、メールアドレスも追加してはいかがでしょうか。
- 事務局 承知しました。
- 北川会長 ありがとうございました。予定された議事はこれで終了となりますので、これより先は事務局に進行をお戻しします。
- 事務局 ありがとうございました。皆さまからいただいた意見を元に、早急に資料の修正を行い、8月19日の調査票発送に間に合わせたいと思います。
最後になりますが、次回の会議のご案内をいたします。次回は10月で訪問調査のヒアリング内容及び対象企業の選定などを予定しております。次回の会議では、郵送アンケート調査の簡単な集計結果もご提示できるように作業を進めてまいります。
長くなりましたが、以上をもちまして、第2回島田市中心企業・小規模企業振興推進会議を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。